

N8 脳情報科学

クオリア構造学

～革新的なパラダイムを創成する主観意識の科学的探究～

概要

意識の中身であるクオリアと脳はいかに関係しているのか？この問題に取り組むため、私たちはクオリアの関係性に着目し、クオリアの構造、脳情報構造、そしてそれらの間の構造的関係性を明らかにすることを目指します。

特徴

- 大規模なオンライン心理実験と数理（圏論）を組み合わせ、クオリア構造を明らかにします。
- 哲学の現象学からの知見を取り入れ、さまざまなモダリティからなるクオリア構造同士がどのように関連しているかを探求します。
- 認知発達の手法を取り入れ、クオリア構造がどのように発達するのかを明らかにします。
- 脳イメージング・脳操作によりクオリア構造に因果的に迫ります。
- 構成論の手法を用い、クオリア構造をコミュニケーション可能なロボットやAIに実装することで、クオリア構造をつくって理解します。

今後の展開

- 本研究により、色覚異常を持つ人々と、そうでない人々とで、色のクオリアの構造が異なることが検証されました。今後、脳イメージングにより、クオリア構造に対応する脳活動を検証していく予定です。

テーマ「万博、そしてその先へ ～科学技術が描く未来～」との関連

- 今回の万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」であるが、それぞれのいのちが異なる主観世界を持っている。お互いの主観経験がより良く理解できるダイバーシティ未来社会を、科学的手法で推進したい。

